



平成 25 年 5 月 15 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 日 本 取 引 所 グ ル ー プ
代 表 者 名 取締役兼代表執行役グループ CEO 齊藤 惇
(コード 8697 東証第一部・JASDAQ)
問 合 せ 先 広報・IR部
(T E L (0 3) 3 6 6 6 - 1 3 6 1)

子会社等の合併に向けた協議の進捗状況に関するお知らせ

当社の子会社である株式会社日本証券クリアリング機構と、関連会社である株式会社日本国債清算機関は、平成 25 年 3 月 7 日付「子会社等の合併に向けた協議の開始に関するお知らせ」にて開示いたしましたとおり、合併に向けた協議を開始していましたが、本日、両社は、その後の協議の進捗状況について、別紙のとおり、公表いたしましたので、お知らせします。

なお、現時点で決定されていない具体的な日程や合併に先立ち行われる株式交換の比率等、本件の詳細につきましては、今後、決定があり次第適時開示いたします。

以 上

<別紙資料>

株式会社日本証券クリアリング機構及び株式会社日本国債清算機関 開示資料
「合併に向けた協議の進捗状況に関するお知らせ」

平成25年5月15日

各位

株式会社日本証券クリアリング機構
代表取締役社長 飛山 康雄
株式会社日本国債清算機関
代表取締役社長 園部 真

合併に向けた協議の進捗状況に関するお知らせ

本年3月7日に、株式会社日本証券クリアリング機構（以下「JSCC」といいます。）と株式会社日本国債清算機関（以下「JGBCC」といいます。）は、合併（以下「本合併」といいます。）に向けた協議の開始について公表いたしましたが、その後の両社における合併に係る協議の進捗状況についてお知らせします。

なお、本お知らせに記載した内容は現時点における両社における検討の状況をお示しするものであり、今後の両社における検討及び関係者との協議等によりその内容が変更される可能性があります。

1. 合併検討委員会の設置

本合併を円滑かつ早期に実現していくため、両社の取締役社長等により構成される合併検討委員会を設置し、本合併の実現に必要な検討事項の協議等を行っております。

2. 合併方式に係る検討状況

- ・本合併は、JSCCを存続会社、JGBCCを消滅会社とする吸収合併によるものとします。
- ・JSCCにおいては、現在、事業部門間の資本・損益の分離を図るとともにリスクを遮断するため、事業部門ごとに種類株式を発行したうえで、資本、損益を区分管理し、種類株式ごとに利益処分等を行っております。本合併にあたり、JSCCの定款にD種類株式に係る規定を新設し、D種類株式に係る新たな事業部門にJGBCCが行う事業を承継することとします。
- ・本合併に先立ち、JSCCを完全親会社、JGBCCを完全子会社とする株式交換を行います。当該株式交換においては、JGBCC株式とJSCCのD種類株式を交換します。株式交換比率算定のもととなる両社の1株当たりの株式価値については、それぞれの1株当たり純資産額をもとに算定することとします。
- ・本合併後のD種類株式に係る事業部門におけるガバナンスは、C種類株式に係る事業部門（金利スワップ清算事業）のガバナンスの仕組みを参考に、清算参加者及びD種類株主の意見をD種類株式に係る事業部門に反映させる仕組みを構築することとします。

【本件に関するお問合せ先】

株式会社日本証券クリアリング機構：企画グループ（TEL：03-3665-4072）

株式会社日本国債清算機関：企画グループ（TEL：03-5645-3810）

以上